

### 世界遺産の森と木フォトコンテストの審査結果について

(公社) 国土緑化推進機構と (財) 日本森林林業振興会では、平成 23 年が国連の定めた「国際森林年」等であることを記念して「世界遺産の森と木フォトコンテスト」を実施し、応募作品を厳正に審査した結果、下記の通り入賞作品を決定しました。

(入賞作品一覧表：別添のとおり)

#### 記

- |   |  |         |
|---|--|---------|
| 1 | 応募作品数  | 1,372 点 |
| 2 | 入賞作品   |         |
|   | 最優秀賞 (林野庁長官賞)  | 1 点     |
|   | 優秀賞 (国土緑化推進機構理事長賞)   | 1 点     |
|   | 優秀賞 (日本森林林業振興会会長賞)   | 1 点     |
|   | 東北復興支援特別賞 (審査委員長賞)   | 1 点     |
|   | 後援・協賛特別賞   | 16 点    |
|   | 入賞   | 21 点    |
| 3 | 審査委員 (五十音順、敬称略)  |         |
|   | 石橋睦美 (写真家)   |         |
|   | 立木義浩 (写真家、審査委員長)   |         |
|   | 野町和嘉 (写真家)   |         |
| 4 | 最優秀賞等表彰式   |         |
|   | 平成 24 年 5 月 12 日 (土) 19:00～ キヤノンギャラリー銀座  |         |
| 5 | 入賞作品展  |         |
|   | 全国キヤノンギャラリーで展示：銀座 (5 月 10 日(木)～16 日(水))、福岡 (6 月 7 日(木)～19 日(火))、梅田 (6 月 28 日(木)～7 月 4 日(水))、名古屋 (7 月 12 日(木)～25 日(水))、札幌 (8 月 2 日(木)～21 日(火))、仙台 (8 月 30 日(木)～9 月 11 日(火)) |         |

○参考資料 世界遺産の森と木フォトコンテストの概要 (別紙)

「問合せ先」〒112-0004 東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル 6 階

(財) 日本森林林業振興会 世界遺産の森と木フォトコンテスト係

(担当：齊藤、矢崎) TEL03-3816-2471 fax03-3818-7886

## 審査結果

### 総評

どの作品も、「自然から何か発見しよう」という目（視点）があって、写真愛好家の熱意と情熱が感じられ、ここには地球を大事にしたいという社会正義があります。

(審査委員長 写真家 立木義浩)

最優秀賞 (林野庁長官賞)  
「たまゆらの出会い」 場所：日光  
木村喜夫 (栃木県小山市)



優秀賞 (国土緑化推進機構理事長賞)  
「灯る頃」 場所：白川郷  
三宅和久 (大阪府堺市)



優秀賞 (日本森林林業振興会会長賞)  
「生物を育む原始林」 場所：知床  
岩下一男 (福島県福島市)



東北復興支援特別賞 (審査委員長賞)  
「浄土の水面」 場所：平泉  
佐藤和夫 (宮城県仙台市)



世界遺産の森と木フォトコンテスト入賞作品展  
5月10日(木)～5月16日(水)  
キャノンギャラリー銀座  
〒104-0061 東京都中央区銀座3-9-7  
トレランス銀座ビルディング 1F  
☎(03)3542-1860  
10:30～18:30 (最終日 15:00 まで) 日、祝休館

審査会 (2012.3.1)



別添

世界遺産の森と木フォトコンテスト入賞作品一覧表

◎最優秀賞

賞	撮影場所	作品名	氏名	住所
林野庁長官賞	日光	たまゆらの出会い	木村喜夫	栃木県

◎優秀賞 (2点)

賞	撮影場所	作品名	氏名	住所
国土緑化推進機構 理事長賞	白川郷	灯る頃	三宅和久	大阪府
日本森林林業振興会 会長賞	知床	生物を育む原始林	岩下一男	福島県

◎東北復興支援特別賞

賞	撮影場所	作品名	氏名	住所
審査委員長賞	平泉	浄土の水面	佐藤和夫	宮城県

◎特別賞 (16点)

賞	撮影場所	作品名	氏名	住所
山と溪谷社賞	小笠原	シマホルトノキ	川口大朗	東京都
北海道新聞社賞	知床	焼ける知床連山	池田 大	北海道
東奥日報社賞	白神	ぶな巨木	相馬 勉	青森県
岩手日報社賞	平泉	来光	高橋 明	岩手県
秋田魁新報社賞	白神	森のトロル	高沢岩男	青森県
下野新聞社賞	日光	スポットライト	岡部吉伯	千葉県
東京新聞賞	小笠原	トワイライト・ グラデーション	荒 良英	神奈川県
岐阜新聞社賞	白川郷	凍える残り柿	横山鉄弥	石川県
伊勢新聞社賞	紀伊山地	霧の古道	木下 滋	和歌山県
京都新聞社賞	古都京都	紅共演	入江 勤	京都府
神戸新聞社賞	姫路城	世界遺産の街	谷山誠四郎	兵庫県
奈良新聞社賞	古都奈良	法起寺晩秋	横山博達	奈良県
紀伊民報社賞	紀伊山地	火祭り	中道ちあき	和歌山県

山陰中央新報社賞	石見銀山	五百羅漢	清水洋彦	広島県
中国新聞社賞	厳島神社	参道	末本 実	広島県
南日本新聞社賞	屋久島	悠久の時	清松 匡	大分県

◎入賞 (21点)

賞	撮影場所	作品名	氏名	住所
入賞	平泉	朝日を眺める	吉原昌史	宮城県
入賞	白神	光射す刻	工藤ひろし	青森県
入賞	日光	昇龍の門	村松郁夫	神奈川県
入賞	小笠原	マルハチの原生林	鈴木 憲	埼玉県
入賞	紀伊山地	社を護る杉	長倉國輝	奈良県
入賞	紀伊山地	水が育む森	清水一憲	和歌山県
入賞	古都奈良	月光の薬師寺	森口好展	奈良県
入賞	古都奈良	午後の回廊	野口忠郎	大阪府
入賞	古都奈良	“木の文化” 伽藍を元 気に眺め続ける老樟	綿谷 晟	大阪府
入賞	石見銀山	銀山の森	松本正子	香川県
入賞	石見銀山	豊穡の証	真田正之	広島県
入賞	原爆ドーム	黄昏時	西本 貢	広島県
入賞	原爆ドーム	非戦の誓い	大井幸枝	山口県
入賞	原爆ドーム	原爆死没者慰霊碑と 原爆ドーム	小野晋市	東京都
入賞	厳島神社	初冬	寺田芳雄	秋田県
入賞	厳島神社	千畳閣の秋	三次凱彦	広島県
入賞	屋久島	森の仲間たち	勝又健太	静岡県
入賞	屋久島	森深く	太田和子	高知県
入賞	琉球王国	大樹	湯浅啓喜	北海道
入賞	琉球王国	城を守る	中野晋太郎	北海道
入賞	琉球王国	首里城遠望	吉田 宏	神奈川県

計 41 点

## 1 趣 旨

平成23年は、国連の定めた「国際森林年」です。また、6月には小笠原諸島が世界自然遺産に、平泉が世界文化遺産に登録されました。更には、国が定めた森林・林業再生プランによる我が国の森林・林業の振興を図る「森林・林業再生元年」です。これらを記念し、国民と森林とのきずなを取り戻し、次代に豊かな森林を引き継ぎ、暮らしの中に木を取り入れることを国民の皆様に広く理解していただくことを期待し、優れた自然と木造建築物を対象としたフォトコンテストを実施しました。

また、フォトコンテストの実施に当たり、東日本大震災の被災地の一日も早い復旧・復興を願うとともに、被災した海岸防災林の再生にむけた「緑の募金」の協力を呼びかけました。

2 撮影期間 平成23年7月～平成24年1月

3 応募期間 平成23年12月1日～平成24年1月31日

4 撮影対象 世界自然遺産4箇所（知床・白神・屋久島・小笠原諸島）及び世界文化遺産12箇所（法隆寺・姫路城・古都京都・白川郷・原爆ドーム・厳島神社・古都奈良・日光・琉球王国・紀伊山地・石見銀山・平泉）の森林、木造建築物及びこれらにかかわりの深い山、川、海、人々の生活など

5 審査委員（五十音別、敬称略）

石橋睦美（写真家）、立木義浩（写真家）、野町和嘉（写真家）

6 主 催 （公社）国土緑化推進機構、（財）日本森林林業振興会

7 後 援 林野庁、北海道新聞社、東奥日報社、岩手日報社、秋田魁新報社、下野新聞社、東京新聞、岐阜新聞社、伊勢新聞社、京都新聞社、神戸新聞社、奈良新聞社、紀伊民報社、山陰中央新報社、中国新聞社、南日本新聞社、琉球新報社

8 特別協賛 キヤノンマーケティングジャパン（株）

9 協 賛 （株）山と溪谷社

10 表彰等

最優秀賞 1点：賞状、記念の盾、賞金10万円、副賞（EOS5DMarkⅢ）

優 秀 賞 2点（世界自然遺産1点、世界文化遺産1点）：賞状、記念の盾、賞金5万円、副賞（EOS60D）

東北復興支援特別賞 1点（東北世界遺産対象）：記念の盾、副賞（図書カード、PowerShotG1X）

特 別 賞（後援・協賛団体等） 16点：記念の盾、副賞（図書カード）

入 賞 21点：記念の盾、副賞（図書カード）

以上